



完成見学会 1月22日(土)・23日(日) ●午前9時～午後6時
※日曜日は午後5時まで

春原木材がお客様にお約束する3つの安心

●地震に強い長持ちする家

春原木材の木の家は国産材にこだわり、すべての建物が厳しい社内基準で施工され、耐震等級3を満たしています。基礎・骨組みは決して妥協せず、主要な部分はヒノキを標準仕様。

耐震性と耐久性を兼ね備え、次世代へ受け継がれる安心できる家づくりをお約束します。

●シックハウスから家族を守る家

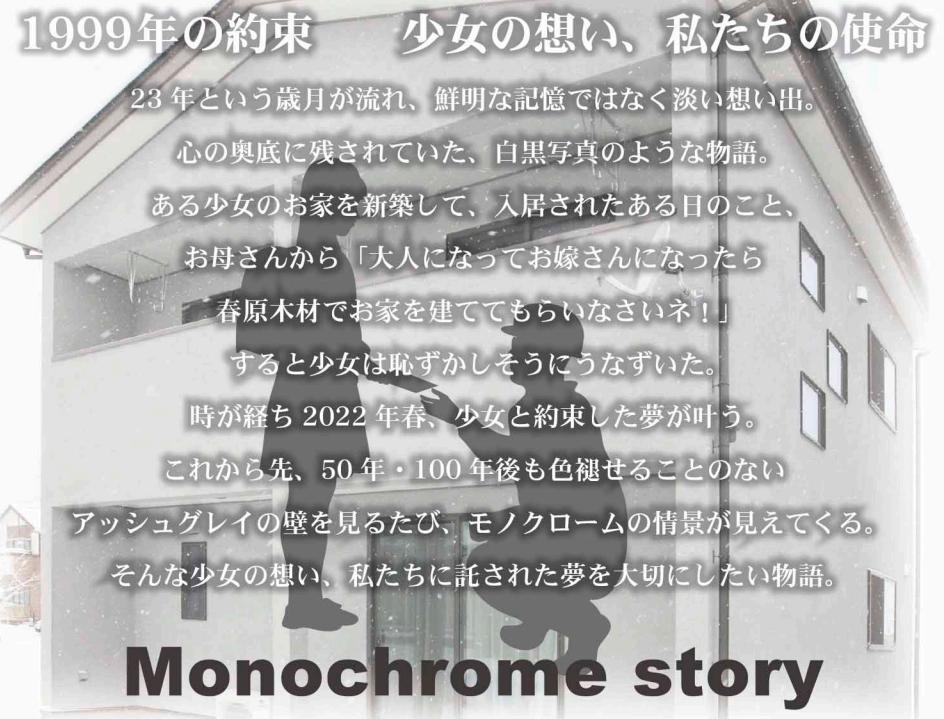
春原木材はシックハウスの原因となる人体に有害な物質から家族を守るために、無垢材・自然塗料・塗壁・炭・紙などの自然素材を使います。

自然素材の呼吸する力も生かし、限りなく自然に近い室内空気環境で、家族が健康で安心して暮らせる家づくりをお約束します。

●高齢化社会対応の暮らしやすい家

高齢化社会が進み、人生100年の時代。身体の衰えにより、誰もがやがて生活に変化が生じます。

春原木材はお客様の年齢に関わらず、高齢化を見据えた生涯設計をします。廊下・階段の幅、手すりの位置、段差のないバリアフリーなど、「転ばぬ先の杖」に配慮した安心できる家づくりをお約束します。



- 新型コロナ感染症の対策として、会場内で密接しないために入室制限をする場合があります。
- 入室時は受付にてアルコール消毒を準備しております。手指の消毒をして頂いてから、手袋の着用をお願いいたします。

**無料
建物診断
受付中!!**

外装はもちろん、屋根裏・床下まで隅々を診断いたします。一級建築士など専門家によるプロ集団が施工の状況、腐食や痛み具合をチェックして総合的な報告書を作成いたします。
●現在、申込み多数のため、詳しくはお問い合わせください。
詳しくはお問い合わせください。
詳しくはお問い合わせください。



未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 春原木材
TEL.026-278-4111
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

春原木材が育てる

Pure ピュア

健康&自然住宅の誕生

「健康&自然住宅」の最大の目的は、

シックハウスから家族を守ること。

昔ながらの家は、身近な自然の素材だけでつくられた
気候風土にあった住まいでした。

この先人の知恵を現代の家づくりに活かしたい、とい
う発想をもとに春原木材では、1995年より「室内空
気環境」の問題へ本格的に取り組み、調査・研究を重
ねてきました。

その結果、シックハウスの原因となる人体に有害な
物質を極力使用せず、昔ながらの自然素材を適材適所
に活かし、伝統構法による木をふんだんに使った家づ
くりに、たどり着きました。

このような道のりを経て、
1997年「健康&自然住宅」シリーズが誕生しました。

焼印に込められた想い

ここ数年、大黒柱や梁などに「春原木材の焼印を入れ
たい」という、お客様が増えています。我々が家づくり
に込める情熱以上に、お客様の熱い想いの結晶が、焼印
に込められているのだと心に響いてきます。

古来、放牧民が自分の牛を区別するために、焼印が用
いられていました。これが語源で「焼印する=ブランド：
Brand」という言葉が生まれました。

ブランドと聞くと、高級志向の代名詞ですが、焼印の
原点に立ち返ってみると、お客様と春原木材が家づくり
に込めた想いを、世代を超えて未来へ伝える
「信頼の証し」と言えるでしょう。



「未来へ伝える木」

耐久性の高い家
長期的サポート
メンテナンスフリー
迅速な対応

100年後の未来へ伝え続ける使命

春原木材が古来からの伝統と技術を継承した、木の
家にこだわり続けているのには、ある想いがあるから
です。

たとえば100年後、住宅はテクノロジーの進歩によ
り、形や様式も変化し、想像を絶するものになってい
るかも知れません。

そこに「本物の木」は現存しているでしょうか？

すべて工業化されたイミテーションで、人工的な環
境に暮らしているのかも知れません……

未来の子どもたちにとって、

本当の幸せとは何でしょうか？

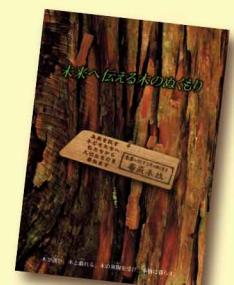
春原木材が「本物の木」無垢材にこだわり続けている
のは、ある願いを未来へ託しているからです。

100年後の子どもたちに「本物の木」とは何かを正
しく伝え、木の持つ本来の特長、ぬくもり、香りに包
まれた生活こそが、我々人間が忘れてはならない、木
の家の本当の居心地の良さなのです。

そんな願いが「未来へ伝える木のぬくもり」という
言葉に込められています。

100年後の子どもたちへ伝えたい
春原木材の想いが詰まった本
「未来へ伝える木のぬくもり」を
つくりました

春原木材の哲学
家づくりの思想がここにあります



次世代へ传えていく、安心して暮らし続けられる
本物の「木」を使った「家」をつくり続ける

◆ご来場のお客様に進呈いたします